

2020 年度 デジタル・ビジネス研究

第 4 回研究会

開催日： 2021 年 2 月 17 日

テーマ： 経済産業省『未来の教室』プロジェクト

－教育イノベーション政策の現在地点－

講師： 浅野 大介氏 （経済産業省商務・サービスグループサービス政策課長
（兼）教育産業室長）

議事概要：

- ・ 「1人1人が主体的に課題設定をして、判断をして、色々な人とコラボレーションをして暫定解をテンポよく繰り返し作っていく」という事がどうにもうまくいかないことが日本企業の問題。教育のプロセスの中で、本当の意味での基礎的な力を身に着けるための環境を作ろうというのが我々の活動の根底にある。
- ・ なぜ教育を再デザインする必要があるのかというと、「いいシゴト」をする人が多い社会を創るため。いいシゴトができるために必要なのは、「当事者性を持っている（自分が主人公になれている・自分にある程度自信を持っている・人に頼れる）」、「新しい価値や今より良い状態を創れる」、「様々なジレンマを超克できる」ということ。

系統主義の学びと経験主義の学びの両立を目指し、特に STEAM 教育に重きを置いている。次の社会を創っていく、社会課題を解決する動機に子供のころから触れさせ、そこにテクノロジーという変数を持たせたい。